

2015-2016 Rotary International District 2540

GOVERNOR'S

MONTHLY LETTER



Contents

- | | |
|-----------------------|--|
| 2 宮下ガバナー メッセージ | 6 地区行事レポート・委員会レポート |
| 3 国際ロータリー会長メッセージ | 7 新会員紹介、PHF・MPHF・米山寄付者紹介 |
| 4 2015-2016地区大会開催レポート | 8 3月のRIレポート、文庫通信、1月会員数・出席報告、
巻頭の絵によせて |
| 5 地区行事レポート・委員会レポート | |



ガバナー月信 vol.09
2016.3.1



国際ロータリー第2540地区

ガバナー 宮下 正弘

〒010-0001 秋田県秋田市中通1-3-5 秋田キャッスルホテル103

TEL: 018-827-5161 FAX: 018-827-5162 E-mail: rid2540g15-16@heart.ocn.ne.jp



地区大会を振り返って

3月5日（土）、6日（日）と2日間にわたって国際ロータリー第2540地区・地区大会が開催され、沢山の皆さんの協力を得て無事終了した。今は安堵の気持ちでいっぱいである。

テーマの決定

地区大会のテーマは必ずしも必要でなく、参加した他地区の大会でも設けていないところも多い。しかし、大会はここに焦点を当てるのだ、という明確なものがあつた方がいいと考えた。とすれば、秋田県の抱える問題は少子高齢化であり、人口減少である。大会直前の2月27日の新聞には、「県人口減少率が全国最大」の大きな活字が1面に踊り、4回連続で全国最大を伝えている。こんな中で秋田県が活力を保つのは、高齢者が元気で社会に活動することだ。そして高齢者の活力は動けること、人に頼らず自分の身の周りのことが出来ることに限る。「墓場（焼き場）まで歩いてゆこう」なんていうキャッチコピーも浮かんだが、ちょっと飛躍過ぎるか、ということで、大会テーマは「健康長寿社会はロータリーから」と定めた。

特別講演の演者の決定

テーマに沿って、メインの特別講演は東大教授時代に「ロコモシンドローム」を提唱した、現国立障害者リハビリセンター総長である中村耕三先生を考え、昨年7月の末の研究会でお話ししたところ快諾を頂いた。高齢先進県である秋田の皆さんには是非ロコモの話をお願いしたい、という先生の言葉には、日本の高齢者は元気であつて欲しいという先生の強い思いが伝わってきた。もちろん講演は公開とした。

RI会長代理の決定

10月半ばにK.R. ラビンドラン RI会長代理とし

て鳥栖ロータリークラブの大島英二氏を派遣する、という連絡が届いた。そして12月はじめの東京でのロータリー研究会で初めて氏にお会いした。お歳は83歳というが、誠にお元気で飾らないお人柄。会長代理として海外は3回派遣されたが国内は初めてで、秋田県にはまだ足を踏み入れたことが無く、楽しみにしていると仰って下さった。会長代理によって大会の雰囲気随分変わると云われているが、これには心底ホッとしたし、大会テーマそのものの会長代理で、なにか天の配剤を感じたのであつた。

未来に希望の持てる地区

大会には佐竹敬久知事、穂積 志市長をはじめ各界の沢山のご来賓、県内42クラブから550人の参加を頂いた。嬉しいことは同期ガバナー国内14地区19名が参加してくれたことである。公開特別講演は市民92名が来てくれて、中村先生は「皆さん身を乗り出して聞いてくれていて反応が伝わってきた」と感想を述べられ、RI会長代理は「他地区と比べて、若いロータリアンが生き生きと参加している。未来に希望のもてる地区だ」と講評された。これは1日目の委員会報告で多くの委員長が働き盛り世代で、かつ年度がスタートしてからの活動報告が会長代理の心に響いたのだろう。

参加した皆さんには私の採取した「キバナコスモスの種」を差し上げた。命を大切に、秋田県を明るく、というメッセージを込めたつもりである。ガバナー挨拶の中で特に力を入れた「ロータリー希望の風奨学金」の募金は10万円を超えるご協力をいただいた。心から感謝申し上げたい。

任期終了まで4ヶ月を切った。総仕上げに向かつて気を緩めることなく頑張りたい。



Miyashita Masahiro

2015-16年度ガバナー 宮下 正弘



人生で一番かけがえない経験ほど、あっという間に過ぎてしまうことがあります。瞬きをした瞬間、数分、数時間、数日のうちに終わってしまうのです。しかしその経験は、私たちの記憶の谷を鮮やかに彩り、何年たっ

ても色褪せず記憶に残るものです。そうした経験をすると、これまで見えなかったことが突然見えてきます。わからなかったことを理解できるようになり、予期せぬ結びつきが芽生えます。

私にとっては、本ロータリー年度がまさに一番の経験です。世界を回り、各国、各大陸を旅してきました。それまで見たことのない土地を訪ね、故郷に戻ると、見慣れた地元をロータリーというレンズを通して新しく、違った角度から見ることができます。

皆さんもロータリー関係で旅行するとき、いつもと違う視点や目的を持っておられるでしょう。自分が、何か大きな大きな運動の一部であることを認識できるはずです。電車や飛行機に乗って、または夜明け間もなく家を後にして、見知らぬ土地を訪れたとしても、赤の他人ではなく、ロータリアンが出迎え、歓迎してくれます。現地で活動に尽くし、学び、ときには教えることもあるでしょう。

そして、つながりを築き、友情を深め、生涯残る思い出ができます。

今年度、私が旅行者として世界中のロータリアンに温かく迎えていただいたように、皆さんにも同じ体験をしていただきたいと願っています。5月28日～6月1日に韓国ソウルで開かれる第107回ロータリー国際大会へぜひご参加ください。

韓国では、「사람이 나면 서울로 보내라」(生まれたらソウルへ)という言い回しがあるそうです。ソウルは機会あふれる街。伝統と先端技術が織り交ざり、ほかに類を見ない文化を誇ります。私が国際大会への参加を勧めるのは、開催地の素晴らしさからだけでなく、そこで仲間のロータリアンとともに特別な経験ができるからです。

大会は短い期間ですが、私が経験したように、ロータリーの多様さ、温かさ、大きな可能性をご実感いただけるでしょう。初対面でもまるで旧友同士のように交流し、同じ言語を話さなくても意思疎通ができます。大会を後にする頃には、ロータリーの世界に魅せられ、あふれんばかりの活動意欲に満たされます。

本年度が終わるまでに、ぜひ皆さんにも、この素晴らしさをご経験いただきたいと思います。家を離れ、飛行機に乗り、広い心で新しい土地を訪ねると、そこではロータリーが歓迎してくれます。私と一緒に、ロータリアン仲間と一緒に、「韓国で世界とつながろう」ではありませんか。

2015-16年度国際ロータリー会長
K. R. “ラビ” ラビンドラン

2015-2016年度 地区大会開催報告

秋田RC/地区大会委員長 佐野 元彦

2015-2016年度の地区大会が、3月5日（土）・6日（日）の両日、秋田県民会館と秋田キャッスルホテルを会場に、会員・来賓・招待者530名参加の下、盛大に開催されました。

初日の5日（土）は、午後から諮問委員会ははじめ各委員会に引き続き、会長・幹事・ガバナー補佐・地区委員長合同会議。前年度の決算が満場一致で承認された他、地区委員会から活発な活動報告が行われました。会議終了後は、RI会長代理として本大会に派遣された大島英二様ご夫妻（RID 2700 PG:鳥栖RC）の歓迎晩餐会。フルコースディナー、弦楽四重奏の歓迎演奏、「あきた舞妓」の歓迎の舞で、晩餐会の雰囲気演出。特に乾杯前のセレモニー「シャンパンサーベル」には、会場から「おお～」という驚嘆の声が上がりました。

二日目の6日（日）は、いよいよ本会議。「人口減少の秋田県を活性化させるのは我々ロータリアンの力」と、宮下正弘ガバナーの力強い挨拶。大島RI会長代理の講話では、財団資金を活用した多様な奉仕活動推進の勧めと会員拡大に向けた具体的なアイデアの紹介。公開記念講演会は、大会テーマ「健

康長寿社会をロータリーから」に則り、国立障害者リハビリテーションセンター中村耕三総長の「いつまでも歩き続けるための対策～ロコモティブシンドローム」と題した講演。90名を超える一般聴講者も熱心に耳を傾け、体を動かしていました。午後の部は、「チャレンジ企業に学ぶ地域活性化」3社の発表、各種表彰、東日本大震災遺児を支援する「希望の風プロジェクト」と当地区の看板事業「ネパール医療支援」を一層強力に推進することを含む大会決議採択、平澤ガバナーエレクト・柳谷ノミニーの紹介、米山奨学生紹介と盛り沢山。大島RI会長代理からは、「秋田県のロータリー活動が今後も力強く推進されることを確信した」、また、ホストクラブ秋田RCの姉妹クラブである台北大同RC二十数名の来訪にも触れ、「国際的な団体であることを実感した大会だった」との講評をいただきました。

ご参加いただいた地区内会員の皆様、主催者の自覚をもって大会運営にあたっていただいたパストガバナー・地区役員の皆様、そして、裏方として支えていただいたホストクラブとコ・ホストクラブの秋田市内7RCの皆様に、心から感謝申し上げます。



2016-2017年度地区チーム研修セミナー開催報告

秋田東RC/次期地区副幹事 渡部 羊三

2月20日(土)13時より秋田ビューホテルにて地区チーム研修セミナーが開催されました。本セミナーの対象者は次期地区ガバナー補佐と次期地区委員長で平澤ガバナーエレクトより次年度の国際ロータリー並びに地区の方針をお伝えし、理解を深めていただくことが目的となっております。

宮下ガバナーと平澤ガバナーエレクトのご挨拶のあと、次期地区ガバナー補佐と次期地区委員長に委嘱状の伝達が行われ、ガバナーエレクトよりサンディエゴで開催された国際協議会の報告が行われ、2016-2017年度の国際ロータリーのテーマ『「ROTARY SERVING HUMANITY」= 人類に奉仕するロータリー』と地区方針「ロータリーと一緒に考える1年にしよう」が発表されました。ジョン・ジャーム RI 会長エレクトの「私たちが目指すのは、単にロータリアンの数を増やすことではなく、ロータリーによる善き活動をより多く活動させ、将来にロータリーのリーダーとなれるロータリアンを増やすことである」というお言葉が印象的でした。地区方針ではロータリーセントラルへの報告の徹底・会員増強と会員維持・ロータリアンが共に参加する社会奉仕活動の推進・ロータリー財団100周年の周知と5%増を目指すこと・PR活動・国際奉仕活

動・ロータリー米山記念奨学生について・アトランタ国際大会についての説明がありました。

そしてガバナーとガバナー補佐の現況報告が行われ、遠藤芳徳パストガバナーの進行によるガバナー補佐と地区委員長の役割と責務についてのお話しと意見交換が行われました。ご出席いただいたパストガバナーの皆様には様々なアドバイスをいただき最初の会議を終えることができました。今後とも皆様のご協力の元、地区運営に努力していく所存です。どうぞよろしく願いいたします。



2月27日(土)第2回会員拡大増強委員会 開催報告

秋田HRC/地区委員長 桑原 透

開会

委員長挨拶

宮下ガバナー挨拶

その後に協議事項に入る。



①各分区の現況と今後の対策について

2016年1月末日現在の地区会員数は1,124名であり、3～6月の残り4か月で各クラブにて掲げた年度目標である1,196名達成に向けて、まずは最大限努力してほしい。

昨年度の状況に鑑みると、6月に少なからず退会者が発生していることから、このままでは年度末に1,100名を下回る可能性もあるため、宮下ガバナー方針である「(7月1日現在の会員数に対して)50名以上のクラブは純増2名以上、50名未満のクラブは純増1名以上…最低1,150名以上」を必ず果たすために各クラブ内にて強力に展開して欲しい。また、既に達成出来たクラブは、4か月間で更に1名でも多く増員に努めて欲しい。以上をもって1,100名以上を確実にしたい。併せて、地区大会の席で各クラブ会長へ会員増強を口頭でお願いする。会員増強については、女性会員も積極的に拡大してほしい。加えて、楽しいクラブ運営に努め、会員維持を図ってもらいたい。ク

ラブ内で同好会を数多く作ってクラブをより楽しいものにするのが肝要である。

<各ガバナー補佐より担当分区の現状報告>

- 職業奉仕活動を活発に行なう事が大事。(ロータリーに入って会社が良くなった。)
- 地区外の地元出身者を会員に出来ないだろうか?
- 6名位のグループに分けて入会者数を競わせ、成果を出している。(クラブ全員で)
- 女性会員を増やせばクラブの雰囲気明るくなる。若い会員を増やせば元気になる。
- 気が合う会員有志で遠方旅行へ行った先々でメークアップし、姉妹クラブにならないかと訴えかけたり、会員増強のノウハウをヒアリングしたりしている。
- 若手を入れて新たな人脈を利用し会員増強している。
- 同好会をたくさん作って一人で複数参加し楽しさを得る。

平澤ガバナーエレクト挨拶
閉会



2月27日(土) ガバナー補佐会議 開催レポート

日時 | 2016年2月27日(土) 11時～

場所 | 秋田キャッスルホテル 1階 キャッスルハウス

宮下ガバナー、平澤ガバナーエレクト、江畠地区幹事、会津地区副幹事、船木地区副幹事、ガバナー補佐6名合計11名の皆様にご出席いただき、意見交換を行いました。

以下、協議内容

1. インターシティーミーティングについて
2. 公式訪問を終えて取り組むべき課題について
3. 2018-2019年度ガバナーの推薦について 他



今年度のIMは各分区毎に工夫がなされ、大変興味深い内容となっております。分区内だけでなく、分区外のIMにも是非ご出席くださいとの事でした。

第2回 諮問委員会 開催レポート

日時 | 2016年3月5日(土) 13時～

会場 | 秋田キャッスルホテル 3階 平安の間

宮下ガバナーの招集により、諮問委員9名の皆様にご出席いただき、以下の事項について協議がなされました。

1. 諮問委員会規定制定について
2. 地区資金規定並びに国際奉仕プロジェクト基金の運営規定の修正提案について
3. 国際奉仕プロジェクト基金運用について
 - (1) ロータリー希望の風奨学金
 - (2) ネパール医療支援助成金
4. その他
 - 台湾地震の義援金について

諮問委員の方々の貴重なご意見を頂戴し、無事に閉会いたしました。

新会員のご紹介 ようこそロータリーへ!

鷹巣ロータリークラブ
鈴木 稔 Suzuki Minoru

職業分類/木材加工 入会年月日/2016年1月14日
勤務先/ニツ井パネル(株) 紹介者/黒澤 芳彦
役 職/社長



鷹巣ロータリークラブ
千葉 昭平 Chiba Shohei

職業分類/観光物産 入会年月日/2016年1月14日
勤務先/観光物産協会 紹介者/佐々木 孝憲
役 職/専務理事



大館北ロータリークラブ
小笠原 智賀子 Ogasawara Chikako

職業分類/結婚式場 入会年月日/2016年2月1日
勤務先/バーリーズクラブ 紹介者/藪田 学
役 職/支配人



ニツ井ロータリークラブ
小玉 敦子 Kodama Atsuko

職業分類/歌手 入会年月日/2016年2月1日
勤務先/ラウンジノクターン 紹介者/安井 英章
役 職/



矢島ロータリークラブ
小林 義人 Kobayashi Yoshito

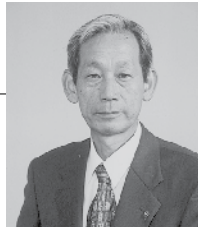
職業分類/新聞記者 入会年月日/2016年2月8日
勤務先/読売新聞東京本社 紹介者/佐藤 久美
役 職/由利本荘通信部 記者



PHF、MPHF、米山功労者紹介

横手ロータリークラブ
榮原 修平 Eihara Shuhei

表彰分類/米山功労者 1回目
会 長/2007-2008年度
入会年月日/1996年10月2日
マルチプルボールハリスフェロー



横手ロータリークラブ
遠藤 芳徳 Endo Yoshinori

表彰分類/MPHF 10回目
会 長/2011-2012年度
ガバナー/2014-2015年度
入会年月日/2004年5月12日
米山功労者 3回



横手ロータリークラブ
針生 敬三 Hariu Keizo

表彰分類/米山功労者 7回目
会 長/1993-1994年度
入会年月日/1975年10月3日
ベネファクター
マルチプルボールハリスフェロー



ロータリーレート
2016年3月のレート
1ドル

116円

ロータリー財団 年次基金寄付について

地区内クラブのうち、17クラブが年次基金寄付ゼロクラブです。(2016年2月26日現在)クラブ会員の一人でも年次基金に寄付をすればゼロクラブでなくなります。皆様のご協力を宜しくお願いします。

ソウル国際大会への参加のご検討を

5月28日(土)～6月1日(日)開催のソウル国際大会へ再度、クラブの皆様にご登録の呼びかけをして頂きますようお願い申し上げます。5月28日(土)にはソウル市内にて地区ナイトを予定しております。ソウルでお会いしましょう。

文庫通信 342号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご利用願います。以下資料のご紹介を致します。

職業奉仕を学ぶ

- ◎ 会社は誰のものか
深川純一 2015 16p (職業奉仕を学ぶ)
 - ◎ 企業の社会的責任(CSR)について
安平和彦 2015 10p (職業奉仕を学ぶ)
 - ◎ 職業奉仕月間に思うロータリーのこと
中谷研一 2016 3p (D.2550月信)
 - ◎ 職業奉仕月間について思う事
梅津敏光 2016 1p (D.2800月信)
 - ◎ 職業奉仕活動の実例
保延輝文 2016 2p (D.2820月信)
 - ◎ 職業奉仕月間に困って 新入会に向けて
福田武男 2015 4p (D.2510月信)
 - ◎ 職業奉仕について
岩田勝美 2016 1p (D.2630月信)
 - ◎ 「四つのテスト」は職業奉仕の哲学
坂本俊雄 2015 3p (ロータリーへの私の想い)
- [上記申込先: ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階
TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

- 開館=午前10時～午後5時
- 休館=土・日・祝祭日

ニッ井・大曲仙北・西馬音内・湯沢南RC様
目標達成おめでとうございます!

2015-2016年度 1月の会員数・出席率報告

分区	クラブ	2015年7月1日 会員数	2015年1月末 会員数	女性 会員数	40歳未満 会員数	増減	2016年6月 30日までの 目標会員数	目標会員数 まであと!	例会 出席率
大館・鹿角	大館	37	36	1	1	-1	39	3	59.29%
	花輪	22	20	2	0	-2	23	3	78.50%
	鷹巣	14	16	0	0	2	18	2	75.00%
	大館北	23	19	3	0	-4	23	4	72.50%
	十和田秋田	20	23	0	1	3	23	● 目標達成!	78.26%
	大館南	30	31	1	0	1	32	1	71.78%
	大館中央	20	19	1	0	-1	24	5	73.68%
能代・男鹿	能代	56	57	4	4	1	60	3	72.51%
	能代南	11	11	1	0	0	13	2	70.84%
	男鹿	17	16	4	0	-1	19	3	66.70%
	ニッ井	7	10	1	1	3	10	● 新・目標達成	64.10%
	五城目	15	15	0	0	0	15	—	75.00%
	潟上	27	31	0	0	4	29	● 目標達成!	68.61%
	男鹿北	18	19	0	2	1	20	1	78.94%
秋田	山本	19	19	1	0	0	21	2	92.11%
	能代白神	14	14	6	0	0	16	2	83.93%
	秋田	89	89	2	0	0	91	2	83.00%
	秋田東	72	73	4	4	1	75	2	100.00%
	秋田港	38	37	3	0	-1	39	2	94.59%
	秋田北	39	44	2	0	5	48	4	100.00%
	秋田南	26	30	1	4	4	30	● 目標達成!	77.78%
本荘・由利	秋田中央	35	36	1	2	1	40	4	72.92%
	秋田西	17	17	2	1	0	20	3	49.02%
	本荘	28	30	0	0	2	32	2	76.92%
	矢島	10	10	0	0	0	11	1	70.00%
	仁賀保	9	9	0	0	0	11	2	100.00%
	象潟	9	7	0	1	-2	8	1	76.20%
	本荘東	26	24	0	1	-2	26	2	63.60%
大仙・仙北	本荘南	10	9	0	0	-1	11	2	90.00%
	大曲	51	49	4	6	-2	53	4	79.69%
	角館	12	13	1	1	1	13	● 目標達成!	70.00%
	大曲南	15	15	2	0	0	16	1	100.00%
	大曲中央	9	9	4	1	0	10	1	100.00%
	田沢湖	19	18	4	2	-1	20	2	77.77%
	大曲仙北	13	16	5	1	3	16	● 新・目標達成	85.00%
横手・湯沢	湯沢	58	60	0	0	2	60	● 目標達成!	67.90%
	横手	63	62	4	1	-1	65	3	75.50%
	横手南	62	61	2	2	-1	64	3	96.76%
	西馬音内	12	13	0	5	1	12	● 新・目標達成	76.90%
	湯沢南	15	17	1	0	2	17	● 新・目標達成	81.25%
	稲川	6	7	2	0	1	8	1	93.00%
	横手東	13	13	1	0	0	15	2	57.01%
合計	42RC	1,106	1,124	70	41	18	1,196	72	79.48%

※ 2016年6月30日までの目標会員数・・・2015年6月に2015-16年度会長の皆様がお示しいただいた「クラブ会員増強目標数」です。

巻頭の絵によせて

「仙北組合病院雪解けの頃」前号と同じ2005年3月29日のPETSの日に描いたもの。そのころすでに移転新築の話も始めている頃である。今は亡き風景となり、多少記録的な意味があるかもしれない。(ガバナー宮下)